

プレスリリース

2022年11月21日

校 名 福島県立テクノアカデミー浜
校 長 近内 幸夫
副 校 長 十文字 高志
電 話 0244-26-1555

福島県立テクノアカデミー浜機械技術科の学生による、 室屋義秀氏のエアレース機への採用を目指した部品製作について

福島県立テクノアカデミー浜（校長 近内幸夫）機械技術科の学生は、航空マーケティング企業である（株）パスファインダー（代表取締役 室屋義秀）が保有するエアレース機の部品（グレアシールド※¹）の製作を行っています。

この取り組みは、令和2年にエアレース機のインテークマニフォールド（空気取り入れ口）の開発・製作を行った REALSKY プロジェクト第一弾から派生した、スピンオフプロジェクトにあたります。技術的には、REALSKY プロジェクト第一弾で培った CFRP※²の成型技術を応用し、前回より薄く軽量の CFRP 部品を歪みなく製作することが求められます。

最終的には、製作品を室屋義秀氏の機体に搭載してエアレースに出場してもらうことを目指しています。

この度、試作品が完成しましたので、11月25日・26日に、郡山市のビッグパレットふくしまで行われる、ロボット航空宇宙フェスタふくしま2022のテクノアカデミー（航空宇宙）ブースで試作品を初展示いたします。

※1 グレアシールド：コックピット前方の計器類を覆うとともに、日光の反射を軽減する部品

※2 CFRP：炭素繊維強化プラスチック

令和2年	令和3年～（現在進行中）
<p>REALSKYプロジェクト第一弾</p>	<p>REALSKYプロジェクト第二弾</p>
<p>エアレース機のインテークマニフォールドの開発・製作</p>	<p>飛行を目指したLSA（軽量飛行機）の製作</p>
<p>＜CFRPの成型技術の蓄積＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアレース機の一次構造材料として求められる強度を、CFRPを多層積層して実現する技術。 	<p>＜アルミ機体の組み立て技術の蓄積＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リベット施工を主とした組み立て技術と、品質管理の習得。



**REALSKYプロジェクト第一弾
スピンオフプロジェクト**

エアレース機への採用を目指したグレアシールド※の製作

- ＜CFRPの成型技術の蓄積＞
- ・薄型かつ軽量のCFRP部材を歪みなく成形する技術

※コックピット前方の計器類を覆うとともに、日光の反射を軽減する部品

